

南寿荘だより

2021年
4月号



カタクリ(奥多摩・御前山)

発行：老人福祉センター 横浜市南寿荘
発行日：2021年4月1日
責任者：田中 裕司
連絡先：045-741-8812



南寿荘所長の挨拶

大岡川の桜が、昨年から続くコロナ禍においても変わらず真っ盛りとなりました。利用制限の緩和に伴い昨年10月から部屋の稼働率は徐々に回復し、1月からの緊急事態宣言を克服し、館内はいつも元気なお客様で賑わい、皆様の変わらない御支援・御協力に感謝申し上げます。

横浜市では、2025年には、団塊の世代が75歳を迎え、4人に1人が高齢者の時代がやってきます。さらに、2040年には85歳以上人口が急速に増加することが見込まれ、介護、医療、リハビリ、生活支援などのニーズが増大します。市ではこれらの課題に対して、『ポジティブ・エイジング』をスローガンに、誰もが年齢を重ねていく中で、積極的に活動的に暮らせる活力ある社会をつくる、一人ひとりの尊厳を大切にする地域をつくることを目標に掲げています。経営学者ドラッカーは「重要なことは、正しい答えを見つけることではない。正しい問いを探すことである。間違った問いに対する正しい答えほど危険とはいえないまでも役に立たないものはない。」と言っています。市の目標を受けて、南寿荘はどうあるべきかについて、正しい問いと正しい答えを見つける取り組みを「健康づくり」、「体力づくり」、「介護予防」に向けた講座や、社会参加につながる事業を通して進めていきます。

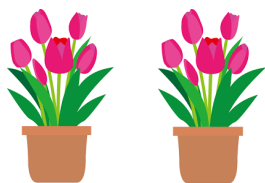
今後とも、おもてなしの心で、お客様が使いやすく居心地が良い南寿荘を目指してまいりますので、よろしくご支援・ご指導をお願いいたします。

令和3年4月1日



今年度は副館長3名が異動しました。大岡地区センターから異動した「鈴木」は南寿荘、「久保田」は南地区センター、新採用の「久保」は経理・庶務担当となります。「高橋」は退職し、「稲葉」は当協会事務局へ異動しました。担当になれるまでは皆様にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、「三人寄れば南寿の知恵」で尽力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

スタッフの府川、多久和、金子、石渡が卒業しました。長い間、お疲れ様でした。



今月より新たに午前スタッフに村田、午後スタッフには木原、志村、また夜間スタッフに中島が仲間になりました。どうぞよろしくお願いいたします。



4月のお知らせ

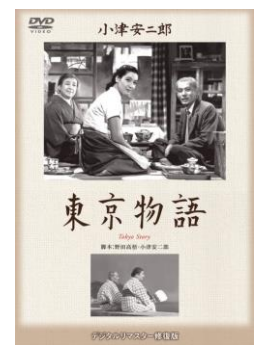
日	月	火	水	木	金	土
				1 ゆっくりスト レッチ	2 背骨コンディ ショニング	3
4	5	6	7	8	9	10 リフレッシュ 体操
11 新古今和歌集	12	13	14 リメイク	15 ゆっくりスト レッチ	16 背骨コンディ ショニング	17
18	19 休館日	20	21	22 シニア映画会	23	24 リフレッシュ 体操
25 新古今和歌集	26	27 男性の簡単 料理教室	28 リメイク	29	30	

4月はスタートの月です。韓国に『시작이 반이다』シジャギ パニダという言葉があります。漢字で「始作は半だ」、始めたら半分終わったようなものだという、とても前向き思考な意味です。まず一歩を踏み出すポジティブ精神でコロナ禍を乗り切りましょう！

シニア映画鑑賞会

「東京物語」

日時 4月22日(木) 13:30~15:45
 会場 南センター 3階 講義室
 参加費 無料
 定員 30人(先着順) さんぜん
 内容 世界の映画史上に燦然と輝く巨匠・小津安二郎の代表作！
 東京で暮らす子供たちを訪ねた老夫婦の姿を通し、
 戦後日本における家族関係の変化を描いた不朽の名作
 申込 4月11日 9時から直接施設へ
 (鑑賞券を配布します)



4月の健康相談日

1日・8日・15日・22日・29日

(すべて木曜日) 13:30~15:30

毎日健康で過ごせますよう毎週一回の血圧測定を！

優しい看護師さんが待っています。

